

国民参加の

第49回

全国育樹祭

1年前キックオフ
イベント

もり

森林づくり シンポジウム

緑の資源を継続的に循環させていくためには、次世代の子どもたちが緑に関わる機会を増やし、森に対する理解・関心を持つ人を増やしていくことが必要です。

本県では、全国に先がけ1994年（平成6年）から森林教育（和歌山県での通称『緑育』）を実施してきました。

本シンポジウムでは、今までの取組みを振り返るとともに、これからの『緑育』の在り方や教育分野での取組み等について、さまざまな視点から考えていきます。

基調講演（60分）

自然教育の魅力
～AI時代に育む力～

講師：尾木 直樹氏

教育評論家、法政大学名誉教授
臨床教育研究所「虹」所長



2025

11/29（土） 13:30～16:30
（開場12:30～）

場所

和歌山県民文化会館小ホール

〒640-8269 和歌山市小松原通り一丁目1番地

定員

300名（事前申込制・先着順）

【申込期間】9月19日（金）～11月7日（金）

※定員に満たない場合は、申込期日を過ぎても受け付けます。

事前申込して
いただいた方の中から
抽選で3名様に
尾木直樹さん
サイン入り著書を
プレゼント!

参加
無料

パネルディスカッション（60分）

テーマ『これからの森林教育—子どもたちの心に森を育てる』

コーディネーター 大浦 由美氏（和歌山大学観光学部教授）

パネリスト 浦西 大樹氏（マルカ林業株式会社山林部課長）

パネリスト 岡田 和久氏（和歌山県森林インストラクター会会長）
（NPO法人根来山げんきの森倶楽部事務局長）

パネリスト 佐道 匡子氏（manma place共同代表（めぐみと森のようちんんの運営団体））

パネリスト 平山 大輔氏（三重大学学長補佐・教育学部教授）

パネルディスカッション
終了後に
プレゼント抽選会
があります!

【主催】和歌山県、（公財）森林文化協会、（公社）国土緑化推進機構、朝日新聞社

【後援】林野庁、森林づくり全国推進会議、和歌山市、和歌山県教育委員会、和歌山市教育委員会

第49回 全国育樹祭
LINE公式アカウント



申込方法については、裏面をご確認ください!